夕刊 臺灣日日新報 昭和十七年八月六日（木曜日） 第一万九千二百三十七號 （一）

臺灣工業振興策懇談

東亞經濟臺灣懇談會（第一日）

共榮圈、臺灣經濟の協力諸方策を目標

委員長挨拶要旨

南方建設貴重の貢獻

齋藤總務長官の挨拶

統合八團體運營へ

翼賛會統制委員會初會議

第五回の蒙古大會

赤軍の抵抗弱まる

チモシエンコ軍後退

官吏の待遇改善

結局豫備金より支出

緊張するボンベイ

氣勢頓みに擧がる會議派

成果に期待

山住理財局長挨拶要旨

ヴオロシロフスク占領

獨軍コーカサス猛進撃

獨軍快調の進撃

クバンの包圍戰近く一段落

武漢地區舊法幣の法的通貨性を剝奪

東道の眞諦

群馬縣廳で首相訓示

獨軍大追撃戰

機甲部隊到達

勞務管理協會（名假）新設

全マレーの勞働者を統合

濠洲西岸唯一の重要な戰略基地

ポートヘツドランド

米英熾に泥試合

第二戰線結成問題で

木炭增産運動

貴重な一臠

田母澤御用邸に農相伺候

稻作狀況奏上

國民學校職員工場を視察

赤軍の抵抗弱まる

國卓會議をガンヂー翁受諾

臺灣經濟の役割倍加

石渡會長の挨拶要旨

獨ソ戰獨空軍の活躍

雄渾な

大東亞

新體制

せきずる
カリエス 神經痛 リウマチ
骨の病

全臺灣朝禮の時間
八日・ラジオ體操會に含め實施

來る八日の大詔奉戴日には全國各地一齊に擧行する「朝禮の時間」に當日は午前六時半から七時半までの間に各地方廳舍、學校、會社、工場、銀行、商店、其の他一般官公衙の庭球場、廣場、道路等を利用して擧行することとなつたが、臺灣に於ても同日午前六時半から七時半までの間に各地方廳舍、學校、會社、工場、銀行、商店、其の他一般官公衙の庭球場、廣場、道路等を利用して擧行することとなつた、尙當日は午前六時半から放送されるラジオ體操會を含めて擧行することとなつた

學徒專用訓練場近く竣工
設計、整地ともに學徒が奉仕

臺北帝國大學の川端運動場に隣接する學徒專用訓練場は設計、整地ともに學徒の奉仕によつて近く竣工することとなつた、訓練場は三萬坪に亘る廣大なもので臺北市内に於ける學徒の訓練場としては最大のものであるが、その一部を使つて臺北帝國大學豫科の學生が體操場を作つたり、テニスコートを造つたりするほか、一般學徒も勤勞奉仕として整地作業に參加することになつてゐる、訓練場は學徒の手によつて設計されたものである

防空指導者講習會
全島の關係者を集め開かる

臺北では本島民間防空の強化竝に防空指導者の養成を期するため、來る十日から向ふ十日間の豫定で臺北市内の國民學校を會場として防空指導者講習會を開催することとなつた、講習會は第一部と第二部とに分れ、第一部は臺北市内の國民學校長、青年團長、婦人會長、警防團幹部、町内會長、隣組長、警察官、中等學校以上の學生生徒の指導者、第二部は臺北市内の國民學校訓導、女子青年團長、婦人會幹部、警防團幹部、町内會長、隣組長、警察官、中等學校以上の學生生徒の指導者を對象として講習會を開催することとなつた、講習會は本島民間防空の強化竝に防空指導者の養成を期するため、來る十日から向ふ十日間の豫定で臺北市内の國民學校を會場として防空指導者講習會を開催することとなつた、講習會は第一部と第二部とに分れ、第一部は臺北市内の國民學校長、青年團長、婦人會長、警防團幹部、町内會長、隣組長、警察官、中等學校以上の學生生徒の指導者、第二部は臺北市内の國民學校訓導、女子青年團長、婦人會幹部、警防團幹部、町内會長、隣組長、警察官、中等學校以上の學生生徒の指導者を對象として講習會を開催することとなつた

新竹州下青少年體力檢査會

【新竹特電】新竹州では來る廿五日新竹、竹東、竹南の三會場に於ける青少年體力檢査會を皮切りに、八郡一市一齊に檢査會を開催することとなつたが、新竹州體育協會では檢査會の一般ニュース映畫を入手したので、十日夜七時から新竹劇場で一般公開することとなつた

奉公團義勇隊員のニュース映畫公開

【新竹特電】新竹州では國民精神の昂揚竝に銃後奉公の實踐に資するため、奉公團義勇隊員のニュース映畫を入手したが新竹劇場では十日夜七時から新竹市内の義勇隊員に映畫を公開することとなつた

不便は忍んでも
擧州・金屬類供出

新竹州に於ける本年度の金屬類供出數量は左の如く第一期より第四期に至る迄十倍の割當數量となつてゐるが、七日の臨時州會に於いて原案通り可決された、尙州の割當數量は次の如くである

	第一期	第二期	第三期	第四期
新竹	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
竹東	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
竹南	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
苗栗	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
大湖	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
計	五、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇

神饌田田植祭

【新竹特電】新竹州では北門、苑裏、竹山の三郡に於ける本年度の神饌田の田植祭を來る十日から四日間に亘つて擧行することとなつたが、その一番手は北門郡下の一部落の神饌田で、十日午前八時から擧行されることとなつた

賜金傳達式
けふ市民講堂で

臺北市では昨日午前九時より市民講堂に於いて賜金傳達式を擧行、四元の賜金傳達式を擧行、四元の賜金傳達式を擧行、四元の

臺灣日日新報 第一万五千二百三十七號 昭和十一年五月九日三種郵便物認可 (一)

聯合國の敗戰を自認
次の三ヶ月重大時機
ドンラーリメ 説演の事知州

【リスボン四日發同盟】アクアス通信ニューヨーク電に依れば米國ハーバート・オコナー氏は四日ニューヨークで演説をなし次の如く述べた

【リスボン四日發同盟】英國の現在までの戰爭の經過を檢討すると英國は今や重大な時機に當つてゐる、この三ヶ月間にドイツの覇權が確立されるか英國が勝つかに決まるであらう、若しドイツが今後三ヶ月間を持ちこたへ得たならばドイツの覇權は確立されるであらう、英國は今後三ヶ月間を持ちこたへ得たならば英國は勝つであらう、第二戰線は問題にしても構はない

臺灣工業振興方途

關係部門別に〝力説強調〟

東亞經濟臺灣懇談會初日の收穫

東亞經濟臺灣懇談會は五日午前九時から總督官邸に於て開催された。

中塚商工會議所理事長の挨拶に次いで池田工研所長が座長に推されて議事に入り、先づ「臺灣工業振興に關する件」を議題として、

須田商工部長

大東亞經濟懇談への臺灣の協力方策中、工業關係については、（一）臺灣工業の現狀、（二）臺灣工業振興の方針、（三）臺灣工業振興の具體的方策、（四）臺灣工業振興に關する要望事項、（五）其の他、の五項目に分ち、夫々關係部門別に懇談することゝなつた。

中塚商工研究技師

工業に關する現狀の概要を説明した。

池田商工研所長

臺灣工業振興の方針に關しては、（一）臺灣工業の特殊性、（二）臺灣工業の將來性、（三）臺灣工業の指導性、（四）臺灣工業の協力性、（五）臺灣工業の地方分散性、（六）臺灣工業の國防的意義、（七）臺灣工業の文化的意義、（八）臺灣工業の經濟的意義、（九）臺灣工業の社會的意義、（十）臺灣工業の國際的意義、（十一）臺灣工業の大陸的意義、（十二）臺灣工業の南方的意義、（十三）臺灣工業の科學的意義、（十四）臺灣工業の技術的意義、（十五）臺灣工業の資源的意義、（十六）臺灣工業の人口的意義、（十七）臺灣工業の勞務的意義、（十八）臺灣工業の資金的意義、（十九）臺灣工業の運輸的意義、（二十）臺灣工業の貿易的意義、（二十一）臺灣工業の財政的意義、（二十二）臺灣工業の金融的意義、（二十三）臺灣工業の保險的意義、（二十四）臺灣工業の倉庫的意義、（二十五）臺灣工業の取引的意義、（二十六）臺灣工業の宣傳的意義、（二十七）臺灣工業の教育的意義、（二十八）臺灣工業の研究的意義、（二十九）臺灣工業の組織的意義、（三十）臺灣工業の統制的意義、（三十一）臺灣工業の計畫的意義、（三十二）臺灣工業の綜合的意義、（三十三）臺灣工業の總力的意義、（三十四）臺灣工業の戰時的意義、（三十五）臺灣工業の平時的意義、（三十六）臺灣工業の將來的意義、（三十七）臺灣工業の現狀的意義、（三十八）臺灣工業の理想的意義、（三十九）臺灣工業の實際的意義、（四十）臺灣工業の理論的意義、（四十一）臺灣工業の實踐的意義、（四十二）臺灣工業の指導的意義、（四十三）臺灣工業の協力的意義、（四十四）臺灣工業の獨立的意義、（四十五）臺灣工業の綜合的意義、（四十六）臺灣工業の總力的意義、（四十七）臺灣工業の戰時的意義、（四十八）臺灣工業の平時的意義、（四十九）臺灣工業の將來的意義、（五十）臺灣工業の現狀的意義、（五十一）臺灣工業の理想的意義、（五十二）臺灣工業の實際的意義、（五十三）臺灣工業の理論的意義、（五十四）臺灣工業の實踐的意義、（五十五）臺灣工業の指導的意義、（五十六）臺灣工業の協力的意義、（五十七）臺灣工業の獨立的意義、（五十八）臺灣工業の綜合的意義、（五十九）臺灣工業の總力的意義、（六十）臺灣工業の戰時的意義、（六十一）臺灣工業の平時的意義、（六十二）臺灣工業の將來的意義、（六十三）臺灣工業の現狀的意義、（六十四）臺灣工業の理想的意義、（六十五）臺灣工業の實際的意義、（六十六）臺灣工業の理論的意義、（六十七）臺灣工業の實踐的意義、（六十八）臺灣工業の指導的意義、（六十九）臺灣工業の協力的意義、（七十）臺灣工業の獨立的意義、（七十一）臺灣工業の綜合的意義、（七十二）臺灣工業の總力的意義、（七十三）臺灣工業の戰時的意義、（七十四）臺灣工業の平時的意義、（七十五）臺灣工業の將來的意義、（七十六）臺灣工業の現狀的意義、（七十七）臺灣工業の理想的意義、（七十八）臺灣工業の實際的意義、（七十九）臺灣工業の理論的意義、（八十）臺灣工業の實踐的意義、（八十一）臺灣工業の指導的意義、（八十二）臺灣工業の協力的意義、（八十三）臺灣工業の獨立的意義、（八十四）臺灣工業の綜合的意義、（八十五）臺灣工業の總力的意義、（八十六）臺灣工業の戰時的意義、（八十七）臺灣工業の平時的意義、（八十八）臺灣工業の將來的意義、（八十九）臺灣工業の現狀的意義、（九十）臺灣工業の理想的意義、（九十一）臺灣工業の實際的意義、（九十二）臺灣工業の理論的意義、（九十三）臺灣工業の實踐的意義、（九十四）臺灣工業の指導的意義、（九十五）臺灣工業の協力的意義、（九十六）臺灣工業の獨立的意義、（九十七）臺灣工業の綜合的意義、（九十八）臺灣工業の總力的意義、（九十九）臺灣工業の戰時的意義、（百）臺灣工業の平時的意義、（百一）臺灣工業の將來的意義、（百二）臺灣工業の現狀的意義、（百三）臺灣工業の理想的意義、（百四）臺灣工業の實際的意義、（百五）臺灣工業の理論的意義、（百六）臺灣工業の實踐的意義、（百七）臺灣工業の指導的意義、（百八）臺灣工業の協力的意義、（百九）臺灣工業の獨立的意義、（百十）臺灣工業の綜合的意義、（百十一）臺灣工業の總力的意義、（百十二）臺灣工業の戰時的意義、（百十三）臺灣工業の平時的意義、（百十四）臺灣工業の將來的意義、（百十五）臺灣工業の現狀的意義、（百十六）臺灣工業の理想的意義、（百十七）臺灣工業の實際的意義、（百十八）臺灣工業の理論的意義、（百十九）臺灣工業の實踐的意義、（百二十）臺灣工業の指導的意義、（百二十一）臺灣工業の協力的意義、（百二十二）臺灣工業の獨立的意義、（百二十三）臺灣工業の綜合的意義、（百二十四）臺灣工業の總力的意義、（百二十五）臺灣工業の戰時的意義、（百二十六）臺灣工業の平時的意義、（百二十七）臺灣工業の將來的意義、（百二十八）臺灣工業の現狀的意義、（百二十九）臺灣工業の理想的意義、（百三十）臺灣工業の實際的意義、（百三十一）臺灣工業の理論的意義、（百三十二）臺灣工業の實踐的意義、（百三十三）臺灣工業の指導的意義、（百三十四）臺灣工業の協力的意義、（百三十五）臺灣工業の獨立的意義、（百三十六）臺灣工業の綜合的意義、（百三十七）臺灣工業の總力的意義、（百三十八）臺灣工業の戰時的意義、（百三十九）臺灣工業の平時的意義、（百四十）臺灣工業の將來的意義、（百四十一）臺灣工業の現狀的意義、（百四十二）臺灣工業の理想的意義、（百四十三）臺灣工業の實際的意義、（百四十四）臺灣工業の理論的意義、（百四十五）臺灣工業の實踐的意義、（百四十六）臺灣工業の指導的意義、（百四十七）臺灣工業の協力的意義、（百四十八）臺灣工業の獨立的意義、（百四十九）臺灣工業の綜合的意義、（百五十）臺灣工業の總力的意義、（百五十一）臺灣工業の戰時的意義、（百五十二）臺灣工業の平時的意義、（百五十三）臺灣工業の將來的意義、（百五十四）臺灣工業の現狀的意義、（百五十五）臺灣工業の理想的意義、（百五十六）臺灣工業の實際的意義、（百五十七）臺灣工業の理論的意義、（百五十八）臺灣工業の實踐的意義、（百五十九）臺灣工業の指導的意義、（百六十）臺灣工業の協力的意義、（百六十一）臺灣工業の獨立的意義、（百六十二）臺灣工業の綜合的意義、（百六十三）臺灣工業の總力的意義、（百六十四）臺灣工業の戰時的意義、（百六十五）臺灣工業の平時的意義、（百六十六）臺灣工業の將來的意義、（百六十七）臺灣工業の現狀的意義、（百六十八）臺灣工業の理想的意義、（百六十九）臺灣工業の實際的意義、（百七十）臺灣工業の理論的意義、（百七十一）臺灣工業の實踐的意義、（百七十二）臺灣工業の指導的意義、（百七十三）臺灣工業の協力的意義、（百七十四）臺灣工業の獨立的意義、（百七十五）臺灣工業の綜合的意義、（百七十六）臺灣工業の總力的意義、（百七十七）臺灣工業の戰時的意義、（百七十八）臺灣工業の平時的意義、（百七十九）臺灣工業の將來的意義、（百八十）臺灣工業の現狀的意義、（百八十一）臺灣工業の理想的意義、（百八十二）臺灣工業の實際的意義、（百八十三）臺灣工業の理論的意義、（百八十四）臺灣工業の實踐的意義、（百八十五）臺灣工業の指導的意義、（百八十六）臺灣工業の協力的意義、（百八十七）臺灣工業の獨立的意義、（百八十八）臺灣工業の綜合的意義、（百八十九）臺灣工業の總力的意義、（百九十）臺灣工業の戰時的意義、（百九十一）臺灣工業の平時的意義、（百九十二）臺灣工業の將來的意義、（百九十三）臺灣工業の現狀的意義、（百九十四）臺灣工業の理想的意義、（百九十五）臺灣工業の實際的意義、（百九十六）臺灣工業の理論的意義、（百九十七）臺灣工業の實踐的意義、（百九十八）臺灣工業の指導的意義、（百九十九）臺灣工業の協力的意義、（二百）臺灣工業の獨立的意義、（二百一）臺灣工業の綜合的意義、（二百二）臺灣工業の總力的意義、（二百三）臺灣工業の戰時的意義、（二百四）臺灣工業の平時的意義、（二百五）臺灣工業の將來的意義、（二百六）臺灣工業の現狀的意義、（二百七）臺灣工業の理想的意義、（二百八）臺灣工業の實際的意義、（二百九）臺灣工業の理論的意義、（二百十）臺灣工業の實踐的意義、（二百十一）臺灣工業の指導的意義、（二百十二）臺灣工業の協力的意義、（二百十三）臺灣工業の獨立的意義、（二百十四）臺灣工業の綜合的意義、（二百十五）臺灣工業の總力的意義、（二百十六）臺灣工業の戰時的意義、（二百十七）臺灣工業の平時的意義、（二百十八）臺灣工業の將來的意義、（二百十九）臺灣工業の現狀的意義、（二百二十）臺灣工業の理想的意義、（二百二十一）臺灣工業の實際的意義、（二百二十二）臺灣工業の理論的意義、（二百二十三）臺灣工業の實踐的意義、（二百二十四）臺灣工業の指導的意義、（二百二十五）臺灣工業の協力的意義、（二百二十六）臺灣工業の獨立的意義、（二百二十七）臺灣工業の綜合的意義、（二百二十八）臺灣工業の總力的意義、（二百二十九）臺灣工業の戰時的意義、（二百三十）臺灣工業の平時的意義、（二百三十一）臺灣工業の將來的意義、（二百三十二）臺灣工業の現狀的意義、（二百三十三）臺灣工業の理想的意義、（二百三十四）臺灣工業の實際的意義、（二百三十五）臺灣工業の理論的意義、（二百三十六）臺灣工業の實踐的意義、（二百三十七）臺灣工業の指導的意義、（二百三十八）臺灣工業の協力的意義、（二百三十九）臺灣工業の獨立的意義、（二百四十）臺灣工業の綜合的意義、（二百四十一）臺灣工業の總力的意義、（二百四十二）臺灣工業の戰時的意義、（二百四十三）臺灣工業の平時的意義、（二百四十四）臺灣工業の將來的意義、（二百四十五）臺灣工業の現狀的意義、（二百四十六）臺灣工業の理想的意義、（二百四十七）臺灣工業の實際的意義、（二百四十八）臺灣工業の理論的意義、（二百四十九）臺灣工業の實踐的意義、（二百五十）臺灣工業の指導的意義、（二百五十一）臺灣工業の協力的意義、（二百五十二）臺灣工業の獨立的意義、（二百五十三）臺灣工業の綜合的意義、（二百五十四）臺灣工業の總力的意義、（二百五十五）臺灣工業の戰時的意義、（二百五十六）臺灣工業の平時的意義、（二百五十七）臺灣工業の將來的意義、（二百五十八）臺灣工業の現狀的意義、（二百五十九）臺灣工業の理想的意義、（二百六十）臺灣工業の實際的意義、（二百六十一）臺灣工業の理論的意義、（二百六十二）臺灣工業の實踐的意義、（二百六十三）臺灣工業の指導的意義、（二百六十四）臺灣工業の協力的意義、（二百六十五）臺灣工業の獨立的意義、（二百六十六）臺灣工業の綜合的意義、（二百六十七）臺灣工業の總力的意義、（二百六十八）臺灣工業の戰時的意義、（二百六十九）臺灣工業の平時的意義、（二百七十）臺灣工業の將來的意義、（二百七十一）臺灣工業の現狀的意義、（二百七十二）臺灣工業の理想的意義、（二百七十三）臺灣工業の實際的意義、（二百七十四）臺灣工業の理論的意義、（二百七十五）臺灣工業の實踐的意義、（二百七十六）臺灣工業の指導的意義、（二百七十七）臺灣工業の協力的意義、（二百七十八）臺灣工業の獨立的意義、（二百七十九）臺灣工業の綜合的意義、（二百八十）臺灣工業の總力的意義、（二百八十一）臺灣工業の戰時的意義、（二百八十二）臺灣工業の平時的意義、（二百八十三）臺灣工業の將來的意義、（二百八十四）臺灣工業の現狀的意義、（二百八十五）臺灣工業の理想的意義、（二百八十六）臺灣工業の實際的意義、（二百八十七）臺灣工業の理論的意義、（二百八十八）臺灣工業の實踐的意義、（二百八十九）臺灣工業の指導的意義、（二百九十）臺灣工業の協力的意義、（二百九十一）臺灣工業の獨立的意義、（二百九十二）臺灣工業の綜合的意義、（二百九十三）臺灣工業の總力的意義、（二百九十四）臺灣工業の戰時的意義、（二百九十五）臺灣工業の平時的意義、（二百九十六）臺灣工業の將來的意義、（二百九十七）臺灣工業の現狀的意義、（二百九十八）臺灣工業の理想的意義、（二百九十九）臺灣工業の實際的意義、（三百）臺灣工業の理論的意義、（三百一）臺灣工業の實踐的意義、（三百二）臺灣工業の指導的意義、（三百三）臺灣工業の協力的意義、（三百四）臺灣工業の獨立的意義、（三百五）臺灣工業の綜合的意義、（三百六）臺灣工業の總力的意義、（三百七）臺灣工業の戰時的意義、（三百八）臺灣工業の平時的意義、（三百九）臺灣工業の將來的意義、（三百十）臺灣工業の現狀的意義、（三百十一）臺灣工業の理想的意義、（三百十二）臺灣工業の實際的意義、（三百十三）臺灣工業の理論的意義、（三百十四）臺灣工業の實踐的意義、（三百十五）臺灣工業の指導的意義、（三百十六）臺灣工業の協力的意義、（三百十七）臺灣工業の獨立的意義、（三百十八）臺灣工業の綜合的意義、（三百十九）臺灣工業の總力的意義、（三百二十）臺灣工業の戰時的意義、（三百二十一）臺灣工業の平時的意義、（三百二十二）臺灣工業の將來的意義、（三百二十三）臺灣工業の現狀的意義、（三百二十四）臺灣工業の理想的意義、（三百二十五）臺灣工業の實際的意義、（三百二十六）臺灣工業の理論的意義、（三百二十七）臺灣工業の實踐的意義、（三百二十八）臺灣工業の指導的意義、（三百二十九）臺灣工業の協力的意義、（三百三十）臺灣工業の獨立的意義、（三百三十一）臺灣工業の綜合的意義、（三百三十二）臺灣工業の總力的意義、（三百三十三）臺灣工業の戰時的意義、（三百三十四）臺灣工業の平時的意義、（三百三十五）臺灣工業の將來的意義、（三百三十六）臺灣工業の現狀的意義、（三百三十七）臺灣工業の理想的意義、（三百三十八）臺灣工業の實際的意義、（三百三十九）臺灣工業の理論的意義、（三百四十）臺灣工業の實踐的意義、（三百四十一）臺灣工業の指導的意義、（三百四十二）臺灣工業の協力的意義、（三百四十三）臺灣工業の獨立的意義、（三百四十四）臺灣工業の綜合的意義、（三百四十五）臺灣工業の總力的意義、（三百四十六）臺灣工業の戰時的意義、（三百四十七）臺灣工業の平時的意義、（三百四十八）臺灣工業の將來的意義、（三百四十九）臺灣工業の現狀的意義、（三百五十）臺灣工業の理想的意義、（三百五十一）臺灣工業の實際的意義、（三百五十二）臺灣工業の理論的意義、（三百五十三）臺灣工業の實踐的意義、（三百五十四）臺灣工業の指導的意義、（三百五十五）臺灣工業の協力的意義、（三百五十六）臺灣工業の獨立的意義、（三百五十七）臺灣工業の綜合的意義、（三百五十八）臺灣工業の總力的意義、（三百五十九）臺灣工業の戰時的意義、（三百六十）臺灣工業の平時的意義、（三百六十一）臺灣工業の將來的意義、（三百六十二）臺灣工業の現狀的意義、（三百六十三）臺灣工業の理想的意義、（三百六十四）臺灣工業の實際的意義、（三百六十五）臺灣工業の理論的意義、（三百六十六）臺灣工業の實踐的意義、（三百六十七）臺灣工業の指導的意義、（三百六十八）臺灣工業の協力的意義、（三百六十九）臺灣工業の獨立的意義、（三百七十）臺灣工業の綜合的意義、（三百七十一）臺灣工業の總力的意義、（三百七十二）臺灣工業の戰時的意義、（三百七十三）臺灣工業の平時的意義、（三百七十四）臺灣工業の將來的意義、（三百七十五）臺灣工業の現狀的意義、（三百七十六）臺灣工業の理想的意義、（三百七十七）臺灣工業の實際的意義、（三百七十八）臺灣工業の理論的意義、（三百七十九）臺灣工業の實踐的意義、（三百八十）臺灣工業の指導的意義、（三百八十一）臺灣工業の協力的意義、（三百八十二）臺灣工業の獨立的意義、（三百八十三）臺灣工業の綜合的意義、（三百八十四）臺灣工業の總力的意義、（三百八十五）臺灣工業の戰時的意義、（三百八十六）臺灣工業の平時的意義、（三百八十七）臺灣工業の將來的意義、（三百八十八）臺灣工業の現狀的意義、（三百八十九）臺灣工業の理想的意義、（三百九十）臺灣工業の實際的意義、（三百九十一）臺灣工業の理論的意義、（三百九十二）臺灣工業の實踐的意義、（三百九十三）臺灣工業の指導的意義、（三百九十四）臺灣工業の協力的意義、（三百九十五）臺灣工業の獨立的意義、（三百九十六）臺灣工業の綜合的意義、（三百九十七）臺灣工業の總力的意義、（三百九十八）臺灣工業の戰時的意義、（三百九十九）臺灣工業の平時的意義、（四百）臺灣工業の將來的意義、（四百一）臺灣工業の現狀的意義、（四百二）臺灣工業の理想的意義、（四百三）臺灣工業の實際的意義、（四百四）臺灣工業の理論的意義、（四百五）臺灣工業の實踐的意義、（四百六）臺灣工業の指導的意義、（四百七）臺灣工業の協力的意義、（四百八）臺灣工業の獨立的意義、（四百九）臺灣工業の綜合的意義、（四百十）臺灣工業の總力的意義、（四百十一）臺灣工業の戰時的意義、（四百十二）臺灣工業の平時的意義、（四百十三）臺灣工業の將來的意義、（四百十四）臺灣工業の現狀的意義、（四百十五）臺灣工業の理想的意義、（四百十六）臺灣工業の實際的意義、（四百十七）臺灣工業の理論的意義、（四百十八）臺灣工業の實踐的意義、（四百十九）臺灣工業の指導的意義、（四百二十）臺灣工業の協力的意義、（四百二十一）臺灣工業の獨立的意義、（四百二十二）臺灣工業の綜合的意義、（四百二十三）臺灣工業の總力的意義、（四百二十四）臺灣工業の戰時的意義、（四百二十五）臺灣工業の平時的意義、（四百二十六）臺灣工業の將來的意義、（四百二十七）臺灣工業の現狀的意義、（四百二十八）臺灣工業の理想的意義、（四百二十九）臺灣工業の實際的意義、（四百三十）臺灣工業の理論的意義、（四百三十一）臺灣工業の實踐的意義、（四百三十二）臺灣工業の指導的意義、（四百三十三）臺灣工業の協力的意義、（四百三十四）臺灣工業の獨立的意義、（四百三十五）臺灣工業の綜合的意義、（四百三十六）臺灣工業の總力的意義、（四百三十七）臺灣工業の戰時的意義、（四百三十八）臺灣工業の平時的意義、（四百三十九）臺灣工業の將來的意義、（四百四十）臺灣工業の現狀的意義、（四百四十一）臺灣工業の理想的意義、（四百四十二）臺灣工業の實際的意義、（四百四十三）臺灣工業の理論的意義、（四百四十四）臺灣工業の實踐的意義、（四百四十五）臺灣工業の指導的意義、（四百四十六）臺灣工業の協力的意義、（四百四十七）臺灣工業の獨立的意義、（四百四十八）臺灣工業の綜合的意義、（四百四十九）臺灣工業の總力的意義、（四百五十）臺灣工業の戰時的意義、（四百五十一）臺灣工業の平時的意義、（四百五十二）臺灣工業の將來的意義、（四百五十三）臺灣工業の現狀的意義、（四百五十四）臺灣工業の理想的意義、（四百五十五）臺灣工業の實際的意義、（四百五十六）臺灣工業の理論的意義、（四百五十七）臺灣工業の實踐的意義、（四百五十八）臺灣工業の指導的意義、（四百五十九）臺灣工業の協力的意義、（四百六十）臺灣工業の獨立的意義、（四百六十一）臺灣工業の綜合的意義、（四百六十二）臺灣工業の總力的意義、（四百六十三）臺灣工業の戰時的意義、（四百六十四）臺灣工業の平時的意義、（四百六十五）臺灣工業の將來的意義、（四百六十六）臺灣工業の現狀的意義、（四百六十七）臺灣工業の理想的意義、（四百六十八）臺灣工業の實際的意義、（四百六十九）臺灣工業の理論的意義、（四百七十）臺灣工業の實踐的意義、（四百七十一）臺灣工業の指導的意義、（四百七十二）臺灣工業の協力的意義、（四百七十三）臺灣工業の獨立的意義、（四百七十四）臺灣工業の綜合的意義、（四百七十五）臺灣工業の總力的意義、（四百七十六）臺灣工業の戰時的意義、（四百七十七）臺灣工業の平時的意義、（四百七十八）臺灣工業の將來的意義、（四百七十九）臺灣工業の現狀的意義、（四百八十）臺灣工業の理想的意義、（四百八十一）臺灣工業の實際的意義、（四百八十二）臺灣工業の理論的意義、（四百八十三）臺灣工業の實踐的意義、（四百八十四）臺灣工業の指導的意義、（四百八十五）臺灣工業の協力的意義、（四百八十六）臺灣工業の獨立的意義、（四百八十七）臺灣工業の綜合的意義、（四百八十八）臺灣工業の總力的意義、（四百八十九）臺灣工業の戰時的意義、（四百九十）臺灣工業の平時的意義、（四百九十一）臺灣工業の將來的意義、（四百九十二）臺灣工業の現狀的意義、（四百九十三）臺灣工業の理想的意義、（四百九十四）臺灣工業の實際的意義、（四百九十五）臺灣工業の理論的意義、（四百九十六）臺灣工業の實踐的意義、（四百九十七）臺灣工業の指導的意義、（四百九十八）臺灣工業の協力的意義、（四百九十九）臺灣工業の獨立的意義、（五百）臺灣工業の綜合的意義、（五百一）臺灣工業の總力的意義、（五百二）臺灣工業の戰時的意義、（五百三）臺灣工業の平時的意義、（五百四）臺灣工業の將來的意義、（五百五）臺灣工業の現狀的意義、（五百六）臺灣工業の理想的意義、（五百七）臺灣工業の實際的意義、（五百八）臺灣工業の理論的意義、（五百九）臺灣工業の實踐的意義、（五百十）臺灣工業の指導的意義、（五百十一）臺灣工業の協力的意義、（五百十二）臺灣工業の獨立的意義、（五百十三）臺灣工業の綜合的意義、（五百十四）臺灣工業の總力的意義、（五百十五）臺灣工業の戰時的意義、（五百十六）臺灣工業の平時的意義、（五百十七）臺灣工業の將來的意義、（五百十八）臺灣工業の現狀的意義、（五百十九）臺灣工業の理想的意義、（五百二十）臺灣工業の實際的意義、（五百二十一）臺灣工業の理論的意義、（五百二十二）臺灣工業の實踐的意義、（五百二十三）臺灣工業の指導的意義、（五百二十四）臺灣工業の協力的意義、（五百二十五）臺灣工業の獨立的意義、（五百二十六）臺灣工業の綜合的意義、（五百二十七）臺灣工業の總力的意義、（五百二十八）臺灣工業の戰時的意義、（五百二十九）臺灣工業の平時的意義、（五百三十）臺灣工業の將來的意義、（五百三十一）臺灣工業の現狀的意義、（五百三十二）臺灣工業の理想的意義、（五百三十三）臺灣工業の實際的意義、（五百三十四）臺灣工業の理論的意義、（五百三十五）臺灣工業の實踐的意義、（五百三十六）臺灣工業の指導的意義、（五百三十七）臺灣工業の協力的意義、（五百三十八）臺灣工業の獨立的意義、（五百三十九）臺灣工業の綜合的意義、（五百四十）臺灣工業の總力的意義、（五百四十一）臺灣工業の戰時的意義、（五百四十二）臺灣工業の平時的意義、（五百四十三）臺灣工業の將來的意義、（五百四十四）臺灣工業の現狀的意義、（五百四十五）臺灣工業の理想的意義、（五百四十六）臺灣工業の實際的意義、（五百四十七）臺灣工業の理論的意義、（五百四十八）臺灣工業の實踐的意義、（五百四十九）臺灣工業の指導的意義、（五百五十）臺灣工業の協力的意義、（五百五十一）臺灣工業の獨立的意義、（五百五十二）臺灣工業の綜合的意義、（五百五十三）臺灣工業の總力的意義、（五百五十四）臺灣工業の戰時的意義、（五百五十五）臺灣工業の平時的意義、（五百五十六）臺灣工業の將來的意義、（五百五十七）臺灣工業の現狀的意義、（五百五十八）臺灣工業の理想的意義、（五百五十九）臺灣工業の實際的意義、（五百六十）臺灣工業の理論的意義、（五百六十一）臺灣工業の實踐的意義、（五百六十二）臺灣工業の指導的意義、（五百六十三）臺灣工業の協力的意義、（五百六十四）臺灣工業の獨立的意義、（五百六十五）臺灣工業の綜合的意義、（五百六十六）臺灣工業の總力的意義、（五百六十七）臺灣工業の戰時的意義、（五百六十八）臺灣工業の平時的意義、（五百六十九）臺灣工業の將來的意義、（五百七十）臺灣工業の現狀的意義、（五百七十一）臺灣工業の理想的意義、（五百七十二）臺灣工業の實際的意義、（五百七十三）臺灣工業の理論的意義、（五百七十四）臺灣工業の實踐的意義、（五百七十五）臺灣工業の指導的意義、（五百七十六）臺灣工業の協力的意義、（五百七十七）臺灣工業の獨立的意義、（五百七十八）臺灣工業の綜合的意義、（五百七十九）臺灣工業の總力的意義、（五百八十）臺灣工業の戰時的意義、（五百八十一）臺灣工業の平時的意義、（五百八十二）臺灣工業の將來的意義、（五百八十三）臺灣工業の現狀的意義、（五百八十四）臺灣工業の理想的意義、（五百八十五）臺灣工業の實際的意義、（五百八十六）臺灣工業の理論的意義、（五百八十七）臺灣工業の實踐的意義、（五百八十八）臺灣工業の指導的意義、（五百八十九）臺灣工業の協力的意義、（五百九十）臺灣工業の獨立的意義、（五百九十一）臺灣工業の綜合的意義、（五百九十二）臺灣工業の總力的意義、（五百九十三）臺灣工業の戰時的意義、（五百九十四）臺灣工業の平時的意義、（五百九十五）臺灣工業の將來的意義、（五百九十六）臺灣工業の現狀的意義、（五百九十七）臺灣工業の理想的意義、（五百九十八）臺灣工業の實際的意義、（五百九十九）臺灣工業の理論的意義、（六百）臺灣工業の實踐的意義、（六百一）臺灣工業の指導的意義、（六百二）臺灣工業の協力的意義、（六百三）臺灣工業の獨立的意義、（六百四）臺灣工業の綜合的意義、（六百五）臺灣工業の總力的意義、（六百六）臺灣工業の戰時的意義、（六百七）臺灣工業の平時的意義、（六百八）臺灣工業の將來的意義、（六百九）臺灣工業の現狀的意義、（六百十）臺灣工業の理想的意義、（六百十一）臺灣工業の實際的意義、（六百十二）臺灣工業の理論的意義、（六百十三）臺灣工業の實踐的意義、（六百十四）臺灣工業の指導的意義、（六百十五）臺灣工業の協力的意義、（六百十六）臺灣工業の獨立的意義、（六百十七）臺灣工業の綜合的意義、（六百十八）臺灣工業の總力的意義、（六百十九）臺灣工業の戰時的意義、（六百二十）臺灣工業の平時的意義、（六百二十一）臺灣工業の將來的意義、（六百二十二）臺灣工業の現狀的意義、（六百二十三）臺灣工業の理想的意義、（六百二十四）臺灣工業の實際的意義、（六百二十五）臺灣工業の理論的意義、（六百二十六）臺灣工業の實踐的意義、（六百二十七）臺灣工業の指導的意義、（六百二十八）臺灣工業の協力的意義、（六百二十九）臺灣工業の獨立的意義、（六百三十）臺灣工業の綜合的意義、（六百三十一）臺灣工業の總力的意義、（六百三十二）臺灣工業の戰時的意義、（六百三十三）臺灣工業の平時的意義、（六百三十四）臺灣工業の將來的意義、（六百三十五）臺灣工業の現狀的意義、（六百三十六）臺灣工業の理想的意義、（六百三十七）臺灣工業の實際的意義、（六百三十八）臺灣工業の理論的意義、（六百三十九）臺灣工業の實踐的意義、（六百四十）臺灣工業の指導的意義、（六百四十一）臺灣工業の協力的意義、（六百四十二）臺灣工業の獨立的意義、（六百四十三）臺灣工業の綜合的意義、（六百四十四）臺灣工業の總力的意義、（六百四十五）臺灣工業の戰時的意義、（六百四十六）臺灣工業の平時的意義、（六百四十七）臺灣工業の將來的意義、（六百四十八）臺灣工業の現狀的意義、（六百四十九）臺灣工業の理想的意義、（六百五十）臺灣工業の實際的意義、（六百五十一）臺灣工業の理論的意義、（六百五十二）臺灣工業の實踐的意義、（六百五十三）臺灣工業の指導的意義、（六百五十四）臺灣工業の協力的意義、（六百五十五）臺灣工業の獨立的意義、（六百五十六）臺灣工業の綜合的意義、（六百五十七）臺灣工業の總力的意義、（六百五十八）臺灣工業の戰時的意義、（六百五十九）臺灣工業の平時的意義、（六百六十）臺灣工業の將來的意義、（六百六十一）臺灣工業の現狀的意義、（六百六十二）臺灣工業の理想的意義、（六百六十三）臺灣工業の實際的意義、（六百六十四）臺灣工業の理論的意義、（六百六十五）臺灣工業の實踐的意義、（六百六十六）臺灣工業の指導的意義、（六百六十七）臺灣工業の協力的意義、（六百六十八）臺灣工業の獨立的意義、（六百六十九）臺灣工業の綜合的意義、（六百七十）臺灣工業の總力的意義、（六百七十一）臺灣工業の戰時的意義、（六百七十二）臺灣工業の平時的意義、（六百七十三）臺灣工業の將來的意義、（六百七十四）臺灣工業の現狀的意義、（六百七十五）臺灣工業の理想的意義、（六百七十六）臺灣工業の實際的意義、（六百七十七）臺灣工業の理論的意義、（六百七十八）臺灣工業の實踐的意義、（六百七十九）臺灣工業の指導的意義、（六百八十）臺灣工業の協力的意義、（六百八十一）臺灣工業の獨立的意義、（六百八十二）臺灣工業の綜合的意義、（六百八十三）臺灣工業の總力的意義、（六百八十四）臺灣工業の戰時的意義、（六百八十五）臺灣工業の平時的意義、（六百八十六）臺灣工業の將來的意義、（六百八十七）臺灣工業の現狀的意義、（六百八十八）臺灣工業の理想的意義、（六百八十九）臺灣工業の實際的意義、（六百九十）臺灣工業の理論的意義、（六百九十一）臺灣工業の實踐的意義、（六百九十二）臺灣工業の指導的意義、（六百九十三）臺灣工業の協力的意義、（六百九十四）臺灣工業の獨立的意義、（六百九十五）臺灣工業の綜合的意義、（六百九十六）臺灣工業の總力的意義、（六百九十七）臺灣工業の戰時的意義、（六百九十八）臺灣工業の平時的意義、（六百九十九）臺灣工業の將來的意義、（七百）臺灣工業の現狀的意義、（七百一）臺灣工業の理想的意義、（七百二）臺灣工業の實際的意義、（七百三）臺灣工業の理論的意義、（七百四）臺灣工業の實踐的意義、（七百五）臺灣工業の指導的意義、（七百六）臺灣工業の協力的意義、（七百七）臺灣工業の獨立的意義、（七百八）臺灣工業の綜合的意義、（七百九）臺灣工業の總力的意義、（七百十）臺灣工業の戰時的意義、（七百十一）臺灣工業の平時的意義、（七百十二）臺灣工業の將來的意義、（七百十三）臺灣工業の現狀的意義、（七百十四）臺灣工業の理想的意義、（七百十五）臺灣工業の實際的意義、（七百十六）臺灣工業の理論的意義、（七百十七）臺灣工業の實踐的意義、（七百十八）臺灣工業の指導的意義、（七百十九）臺灣工業の協力的意義、（七百二十）臺灣工業の獨立的意義、（七百二十一）臺灣工業の綜合的意義、（七百二十二）臺灣工業の總力的意義、（七百二十三）臺灣工業の戰時的意義、（七百二十四）臺灣工業の平時的意義、（七百二十五）臺灣工業の將來的意義、（七百二十六）臺灣工業の現狀的意義、（七百二十七）臺灣工業の理想的意義、（七百二十八）臺灣工業の實際的意義、（七百二十九）臺灣工業の理論的意義、（七百三十）臺灣工業の實踐的意義、（七百三十一）臺灣工業の指導的意義、（七百三十二）臺灣工業の協力的意義、（七百三十三）臺灣工業の獨立的意義、（七百三十四）臺灣工業の綜合的意義、（七百三十五）臺灣工業の總力的意義、（七百三十六）臺灣工業の戰時的意義、（七百三十七）臺灣工業の平時的意義、（七百三十八）臺灣工業の將來的意義、（七百三十九）臺灣工業の現狀的意義、（七百四十）臺灣工業の理想的意義、（七百四十一）臺灣工業の實際的意義、（七百四十二）臺灣工業の理論的意義、（七百四十三）臺灣工業の實踐的意義、（七百四十四）臺灣工業の指導的意義、（七百四十五）臺灣工業の協力的意義、（七百四十六）臺灣工業の獨立的意義、（七百四十七）臺灣工業の綜合的意義、（七百四十八）臺灣工業の總力的意義、（七百四十九）臺灣工業の戰時的意義、（七百五十）臺灣工業の平時的意義、（七百五十一）臺灣工業の將來的意義、（七百五十二）臺灣工業の現狀的意義、（七百五十三）臺灣工業の理想的意義、（七百五十四）臺灣工業の實際的意義、（七百五十五）臺灣工業の理論的意義、（七百五十六）臺灣工業の實踐的意義、（七百五十七）臺灣工業の指導的意義、（七百五十八）臺灣工業の協力的意義、（七百五十九）臺灣工業の獨立的意義、（七百六十）臺灣工業の綜合的意義、（七百六十一）臺灣工業の總力的意義、（七百六十二）臺灣工業の戰時的意義、（七百六十三）臺灣工業の平時的意義、（七百六十四）臺灣工業の將來的意義、（七百六十五）臺灣工業の現狀的意義、（七百六十六）臺灣工業の理想的意義、（七百六十七）臺灣工業の實際的意義、（七百六十八）臺灣工業の理論的意義、（七百六十九）臺灣工業の實踐的意義、（七百七十）臺灣工業の指導的意義、（七百七十一）臺灣工業の協力的意義、（七百七十二）臺灣工業の獨立的意義、（七百七十三）臺灣工業の綜合的意義、（七百七十四）臺灣工業の總力的意義、（七百七十五）臺灣工業の戰時的意義、（七百七十六）臺灣工業の平時的意義、（七百七十七）臺灣工業の將來的意義、（七百七十八）臺灣工業の現狀的意義、（七百七十九）臺灣工業の理想的意義、（七百八十）臺灣工業の實際的意義、（七百八十一）臺灣工業の理論的意義、（七百八十二）臺灣工業の實踐的意義、（七百八十三）臺灣工業の指導的意義、（七百八十四）臺灣工業の協力的意義、（七百八十五）臺灣工業の獨立的意義、（七百八十六）臺灣工業の綜合的意義、（七百八十七）臺灣工業の總力的意義、（七百八十八）臺灣工業の戰時的意義、（七百八十九）臺灣工業の平時的意義、（七百九十）臺灣工業の將來的意義、（七百九十一）臺灣工業の現狀的意義、（七百九十二）臺灣工業の理想的意義、（七百九十三）臺灣工業の實際的意義、（七百九十四）臺灣工業の理論的意義、（七百九十五）臺灣工業の實踐的意義、（七百九十六）

國民總力の結集こそ
共榮圏建設を完遂
大東亞經濟建設講演と映畫の夕　石渡氏獅子吼

時から公會堂に開催された大東亞經濟建設講演會及映畫の夕べが盛況裡に行はれ、講演に次いで映畫「戰時下の經濟建設に就いて」と題して、戰時下經濟建設の權威として知られる石渡氏が如何に經濟戰に對處するかを説き、聽衆に深き感銘を與へた、尚講演會に先立ち主催者側より經濟戰への認識と協力を求める挨拶があつた

石渡氏は「戰時下の經濟建設に就いて」と題して、戰時下經濟建設の權威として如何に經濟戰に對處するかを説き、聽衆に深き感銘を與へた、尚講演會に先立ち主催者側より經濟戰への認識と協力を求める挨拶があつた

今回の講演會は大東亞經濟建設の完遂に國力總力の結集に關し米英を徹底的に撃滅するの途に關して講演會を開催したものであるが、大東亞經濟建設の問題に關しては既に數回に亘り講演會を開催したが、今回の講演會は

陷落したロストフ
ソ聯重工業の中心都市〝獨軍の戰略的意義重大

【東京發同盟】獨ソ戰線南部……戰に開始された獨軍のスターリングラード攻撃は愈々その重大性を發揮しつゝ獨軍の攻撃目標となりつゝあるが、由來此の都市は古くから東部及び中部ロシアに於ける軍事、政治、經濟の中心地として重要な役割を演じてゐるばかりでなく、此の都市はまたロシアの重工業の中心地として、またソ聯邦の防衛上にも一時期を劃する重要な意義があるとうたはれる

淡水青年　淡水武德青年團結成

枝開枚式　の擧式は淡水國民學校庭前に於て四日午前十時

畑地擴張改良確保
高雄州の計畫成績良好

【高雄發】米穀增産の國策遂行の不可缺の條件たる畑地灌漑の改良擴張に關しては、高雄州に於ては昨年度より着手し、既に第一期工事を完了し、第二期工事も昨年末に着工し、昭和十五年末迄に總工費一、五〇〇餘萬圓を以て、大體の目鼻を附けた、其の成績を見るに、昨年度は農地改良一、五四〇甲、灌漑排水一、六五〇甲、本年度は農地改良一、二〇〇甲、灌漑排水一、四〇〇甲を施行せんとする處、既に昨年末迄に一、三〇〇甲を完了し、殘餘の工事も本年中に悉く完了の豫定である、此の畑地灌漑の改良擴張は、高雄州の如き山林原野の開發に一〇萬餘圓の巨費を投じ、以下の開墾を實施として、農業增産に出來得る限り積極的に施設を進めつゝあるが、御國記山手等の山林原野の開墾は、從來より農民の手を以て、僅かに數町歩の開墾を行ひ、之れを以て農地として來たが、いかんせん、從來の開墾は、單に樹木を伐採して、之れを燒き、其の灰を肥料として、作物を栽培するに過ぎず、從つて地力は、僅か數年にして、地力消耗し、收穫は減少し、遂に放棄するの已むなきに至つた、從つて、此の地力消耗を防ぎ、且つ永久的に農地として、利用するには、客土を行ひ、地力を增進せしめなければならない